

科目名	【講義2】 就労支援のプロセスと就労系サービスの役割	方法	講義	時数	90分
-----	-------------------------------	----	----	----	-----

1. 本科目のねらいと獲得目標

<p>【獲得目標】</p> <p>(1) 基本的な一般就労における支援プロセスの流れを体系的に理解し、それぞれの期における支援内容や方法等について学ぶ。</p> <p>(2) 基本的な一般就労における各プロセスで、就労系サービスの各事業が果たすべき役割の重要性について学ぶ。</p> <p>【ねらい】</p> <p>就労系サービスが障害のある人に提供する「就労支援」は、必ずしも一般就労のみを目指すものではないが、支援を進めるにあたり、自身の事業所は、一般就労の支援プロセス上のどの位置に属し、またどのような機能を提供されるべき性質であるのか、原理原則的な視点に立って、その果たすべき役割の理解促進をねらいとする。</p>

2. 本科目の概要と指導ポイント

科目概要
<p>(1) 基本的な就労支援の5つのプロセスと、それぞれの重要な視点を理解する。</p> <p>(2) 就労支援のプロセス全体から見た、就労系サービスの基本的な機能と役割を理解する。</p>
指導ポイント
<p>(1) 就労支援の提供は場当たり的に行うものではなく、「エビデンス・ベースド・アプローチ」の視点に立った支援サービス提供が必須であることを各プロセスの重要となるポイントの伝達を通じ、理解促進を図る。</p> <p>(2) 就労系サービスの各事業が提供する就労支援を改めて確認するとともに、職業準備性向上の視点に立った就労系サービスの各事業の提供すべき機能や果たすべき役割の理解促進を図る。</p>

3. 本科目の展開例

本時の展開		
導入①	10分	一般的な就労支援の基本スキーム、就労支援機関の役割、就労支援における課題等について、就労支援プロセスの全体を俯瞰した説明
展開①	30分	<p>一般的な就労支援の基本プロセスの説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロセス①アセスメント(就労相談) ・プロセス②アセスメント(職業準備支援) ・プロセス③職業紹介・マッチング ・プロセス④職場適応支援 ・プロセス⑤職場定着支援
導入②	10分	障害のある人の多様な働き方の全体像、その中の就労系障害福祉サービスの位置づけ等について俯瞰した説明
展開②	30分	<p>就労系サービスの現状の整理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就労移行支援事業 ・就労継続支援A型事業 ・就労継続支援B型事業 ・就労定着支援事業
まとめ	10分	<p>まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校卒業後の進路におけるサービス利用の状況、事業種別後の移行率の状況、障害福祉計画における今後のビジョン、各事業の抱えている課題と求められる役割について、改めて触れまとめとする。